

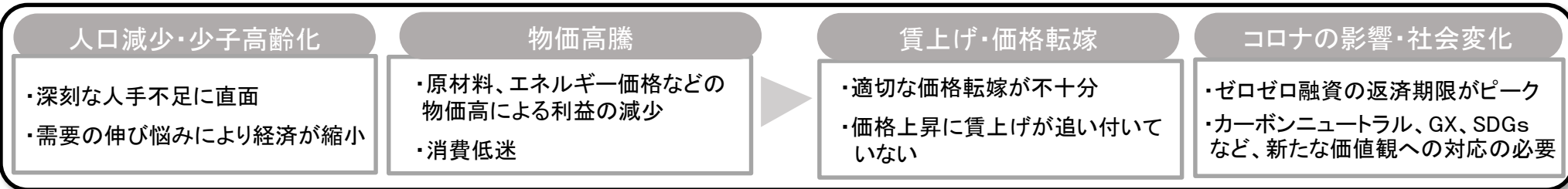
令和5年11月6日（月）

中小企業の振興と人材の育成等に関する県民会議

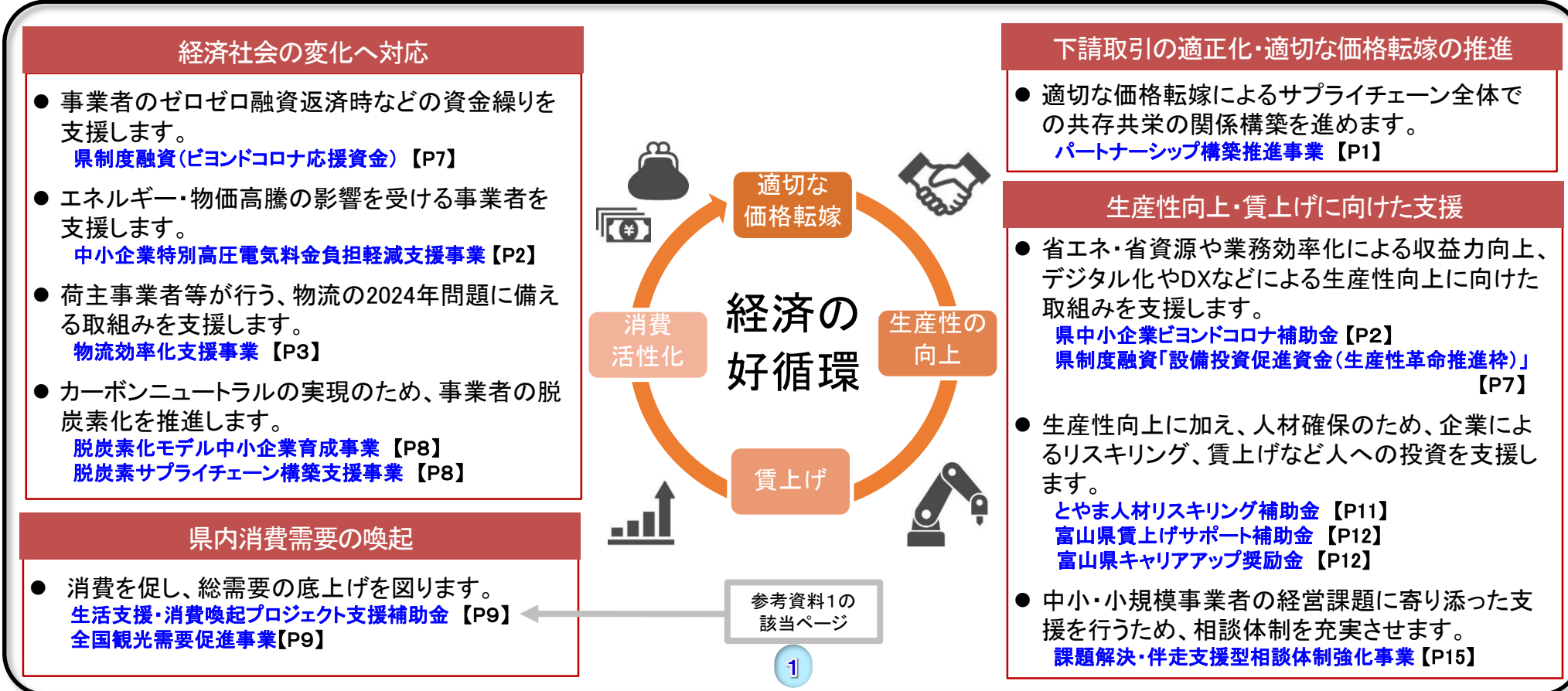
令和5年度 主要施策 実施状況

- 県内経済を取り巻く状況～県内経済の好循環に向けて～・・・ 1
- ものづくり産業の持続的成長・発展に向けて・・・・・・・・・・・・ 2
- 起業支援への取組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- デジタル化・DXを核にした県内産業の振興・・・・・・・・・・・・ 4
- 県内中小企業の人手不足への対応・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 就職期の若者に選ばれる富山県を目指して
（女性活躍の取組み）・・・・・・・・ 6
- 企業立地の促進と物流施策（2024年問題への対応）・・・ 7

県内経済を取り巻く状況 ～県内経済の好循環に向けて～



「構造的な賃上げ」の実現による経済の好循環へ



ものづくり産業の持続的成長・発展に向けて

ものづくり産業を取り巻く状況等

- 富山県カーボンニュートラル戦略の策定(R5.3)
- 産業（基幹産業のアルミ等）競争力強化の取組みの充実・強化
- 国内外の投資機運の高まり
- 生産年齢人口の減少 など

- ▶ 脱炭素経営の導入促進
- ▶ カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーに係る取組みやリサイクル（グリーン化）に関する研究開発への支援
- ▶ グリーン成長戦略分野への県内企業の参入等の促進
- ▶ サプライチェーンの強靱化など半導体関係など国内投資の活発化
- ▶ デジタル人材の育成、若者、女性の人材の確保など

基幹産業の「ものづくり産業」の課題に戦略的に対応

富山県ものづくり産業未来戦略の見直し

（現行計画：平成31年3月～令和6年3月末）
製造業を取り巻く環境変化を踏まえた戦略見直し、内容の充実

■ 検討会議

座長：金森 俊幸（富山県機電工業会会長）
副座長：加藤 一実（産業技術総合研究所理事）
ほかアルミ産業協会、プラスチック工業会などの産業団体の長、
富山大学・県立大学の有識者、横田副知事など15名で構成



本県の基幹産業である
ものづくり産業の発展・飛
躍による県民の
「ウェルビーイング向上」

反映
・補完

富山県成長戦略会議 新産業戦略PT

<ねらい>

企業の付加価値創造

「やりたいことにチャレンジできる富山県」のイメージづくり

（令和6年度に向けての重点的検討課題）

テーマ1 ESGなど国際標準化時代に対応するための取組み

- ・国際標準化（カーボンニュートラル、生物多様性、人権等）にいち早く対応するために必要な取組み
- ・対応を中小企業を含め県内全体に浸透させるために必要な取組み
- ・デジタル対応、データの可視化等の推進

テーマ2 クリエイティブ人材の育成・集積・活用

- ・県外からクリエイティブな人材を集める
- ・県内で人材を育てるために必要な取組み
- ・デザイン経営やデザイン思考の普及
- ・企業マインドの「攻めの姿勢」への変革
- ・デザイン思考×本県企業の強み

起業支援への取組み

富山県では起業家を育成するプログラム、起業する際に活用できる補助金、起業家向けコミュニティや伴走支援など、ステージに合わせた支援を展開しています。



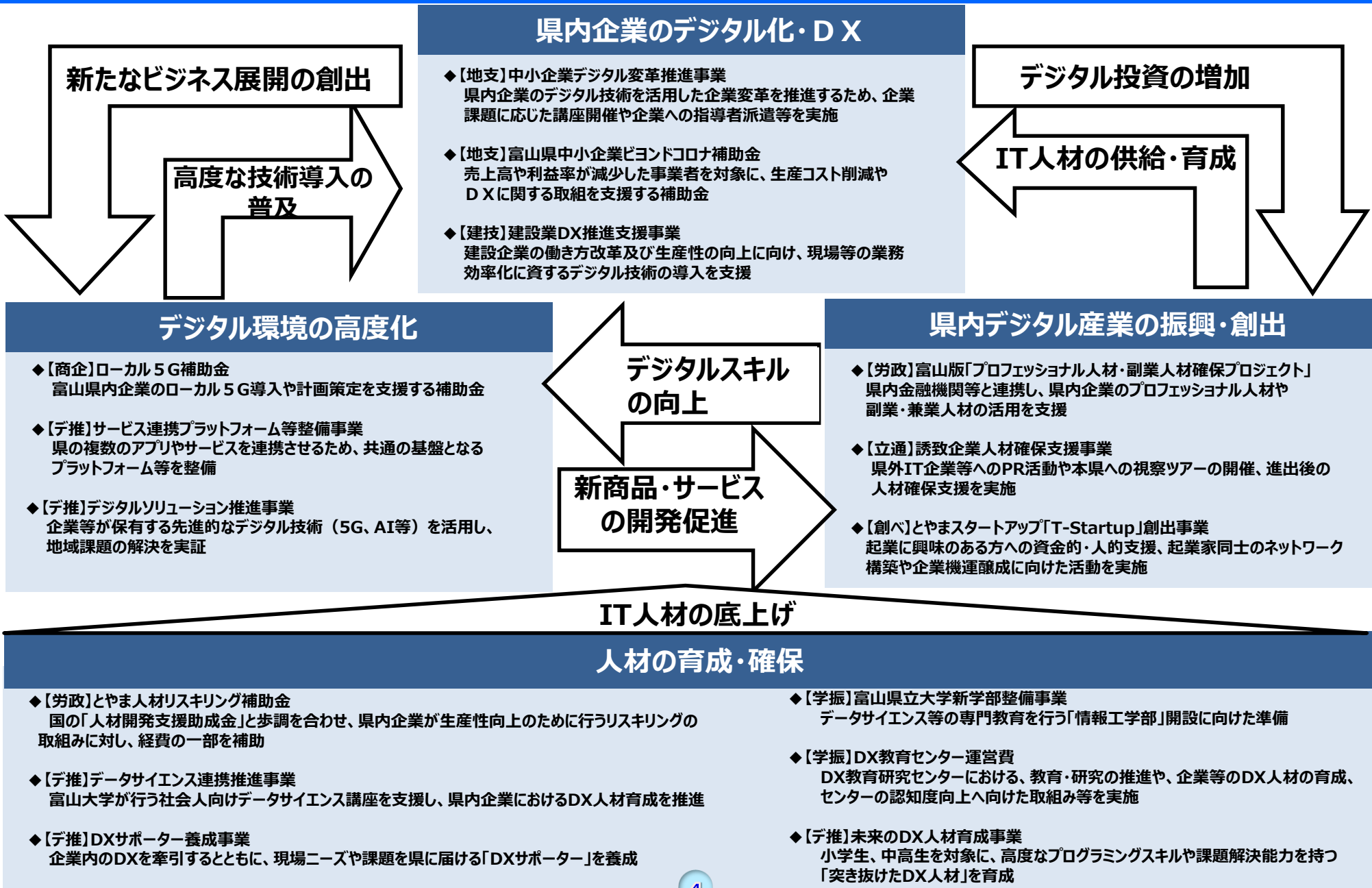
創業支援の拠点 SCOP TOYAMA



起業家や移住者を呼び込み「ヒト・モノ・コト」が交流する拠点をめざし、オフィス等を提供するほか、セミナーや交流会等を定期開催



デジタル化・DXを核にした県内産業の振興



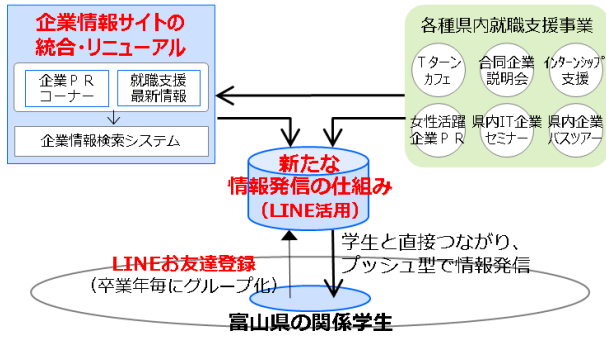
県内中小企業の人手不足への対応

1. 人材確保対策

県内企業の情報提供の強化

○情報の“内容”と“発信”両面強化 ※R5年度構築

- ・県の企業情報サイトを統合・リニューアル、PR充実
- ・新たな情報発信の仕組み構築、プッシュ型で情報発信

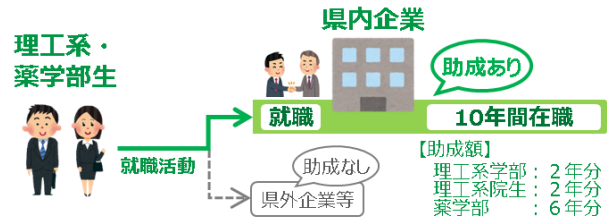


理系人材の確保支援

○「奨学金返還助成制度」拡充 ※R5.9～ (R7.4採用分から適用)

- ・本県産業の人材確保を支援するため、県内企業に就職する理工系・薬学部生に、奨学金返還を助成

| | これまで | 拡充後 |
|--------|--------------------------|--------------------------|
| 対象の大学 | 県外大学の理工系・薬学部生 | 県内・県外全ての理工系・薬学部生 |
| 対象の奨学金 | 富山県奨学金 日本学生支援機構第一種奨学金 | 日本学生支援機構第二種奨学金 を対象に追加 |

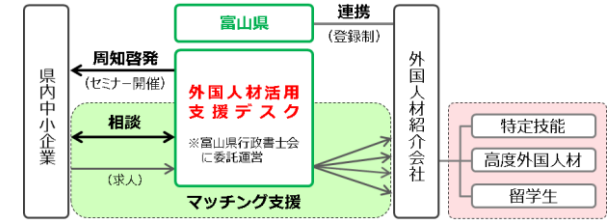


外国人材の活用支援

○「外国人材活用支援デスク」オープン ※R5.9～

- ・県内中小企業の「特定技能外国人」等の外国人材の活用を後押しするため、総合的な支援を提供

- ①外国人材活用セミナー（制度周知、県内事例紹介等）
- ②受入れの相談窓口
- ③安心できるルートでのマッチング支援

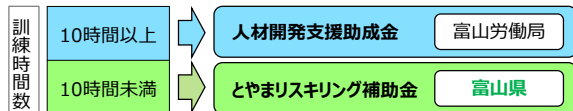


2. 人への投資、賃上げの支援

リスキングの促進

○「とやまリスキング補助金」新設 ※R5.1～

- ・県内企業が生産性向上や成長分野へのチャレンジ等を目的として、従業員に新たな知識や技能を習得させる「リスキング」の取組みに対し、その一部経費を補助

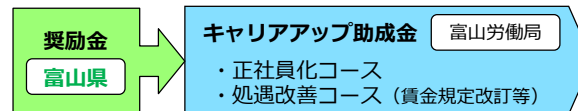


※国の「人材開発支援助成金」と連携し、中小企業が利用しやすい短期間の教育訓練を支援（1社年100万円上限）

従業員のキャリアアップ支援

○「富山県キャリアアップ奨励金」新設 ※R5.6～

- ・国の「キャリアアップ助成金」に沿って、非正規雇用労働者の正規雇用化等、企業内のキャリアアップに取り組む県内中小企業事業者に対し、奨励金を支給

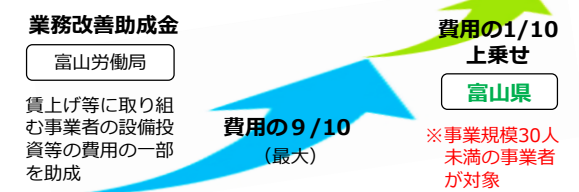


※支給額：1人当たり10万円（キャリアアップ助成金の助成額の1/2上限）

賃上げ支援

○「富山県賃上げサポート補助金」 ※R4.6～

- ・国の「業務改善助成金」への上乗せ補助により、設備投資等による生産性向上、賃上げに取り組む県内中小企業事業者を支援



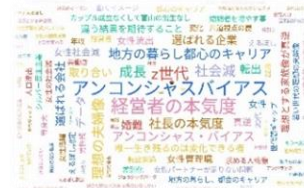
就職期の若者に選ばれる富山県を目指して(女性活躍の取組み)

【認識・課題を共有 民間企業との取組み】

企業トップセミナー (8月8日)

- ・ 県内企業の経営者など約500名が参加
- ・ 官民一体となり、女性が活躍できる職場づくり、女性の転入促進を推進

講演「女性人口が生み出す富山人口の未来
～なぜ富山存続のキーマンは「経営者」なのか」
トークセッション「ここで聞くZ世代の就活」



印象に残ったキーワードをリアルで共有

企業間交流会 (9月6日)

- ・ 県内企業の経営者・人事労務担当者など90名が参加
- ・ 自社の課題を振り返り、他者の女性活躍の取組みを共有するワークショップを開催



とやま女性活躍企業

女性が活躍する県内企業等を県が認定中小企業等において女性が活躍しやすい職場づくりを後押しし、「選ばれる企業」としてのブランド力向上と優秀な人材確保を支援 (R4創設。58社認定)



【企業の魅力向上支援】

女性活躍「ファーストペンギン企業」パイロット事業費補助金

富山県内企業の女性活躍に向けた先駆的・意欲的な挑戦に対する補助

対象者：県内に事業所を有する企業、団体等
補助額：対象経費の1/2

(ソフト：上限25万円、ハード50万円)

【企業の魅力発信】

中高生×女性管理職交流促進事業(8月21日)

- ・ 中高生にライフプランやキャリア形成について考え、**県内就職の視野を持っていただく**ため、中高生と県内企業の女性社員との交流会を開催
- ・ 県内在住の中高生44名が参加

■ 参加中高生の意見
県外への進学、就職を考えていたが、富山の良いところをもっと確認してみたくなった。



企業立地の促進と物流施策（2024年問題への対応）

企業立地の促進

企業立地助成制度の拡充（R4）

- 県外からの新規立地はもとより県内企業のさらなる成長を支援するため、交付要件（投資額・新規雇用者数）を大幅に見直し
- | | | | | |
|-----|------|--------|----|-------|
| 改正前 | 新規立地 | 5億円以上 | かつ | 20人以上 |
| | 増設 | 15億円以上 | かつ | 30人以上 |

改正後

新規立地・増設に関わらず、
5億円以上かつ10人以上に引き下げ

IT・オフィス系企業立地助成金の拡充

- 若い女性にとって魅力のある企業に対するインセンティブを高めるため、次の要件を満たす企業については、雇用助成（50万円/人）の期間を3年→6年に延長

【要件】

進出後3年以内に「とやま女性活躍企業」の認定を受け、かつ、新規雇用者に占める女性の割合が4割以上である場合

誘致企業人材確保支援事業

- 進出前から進出後まで、一気通貫で企業の人材確保をサポート
- 【進出前】

- ①オンライン企業立地セミナーの開催
 - ②富山県内視察ツアー及び県内学生との交流プログラムの開催
- 【進出後】

- ③新規立地企業による、学生・社会人向けの説明会の開催

物流施策（2024年問題への対応）

物流事業者、荷主事業者等への支援

- 運輸事業振興助成交付金
- ・富山県トラック協会の業界振興のための様々な取組みを支援。（R5 193,432千円を交付）
- 令和5年度物流効率化支援事業費補助金（R5.6月補正予算）
- ・第1次募集（R5.7月6日～8月31日）で12件を採択。現在、第2次募集中（～10月31日）。

| 補助対象事業者 | 補助対象事業 | 補助率及び補助金額 |
|--------------|---|-----------------------------|
| 物流事業者及び荷主事業者 | トラック物流の生産性の向上に資する事業 | 【補助率】2分の1 【補助金額】上限 200万円 |
| | 女性その他の多様な人材の活躍を促進するための環境を整備する事業 | 【補助率】2分の1 【補助金額】上限 50万円 |
| 関係団体 | 2024年問題の解決に向け、荷主事業者、消費者その他の関係者の理解の醸成を図る事業 | 【補助率】2分の1 【補助金額】上限 50万円 |

国際（内航）フィーダー航路を活用した国内輸送への支援

- 本年5月より、伏木富山港に国際（内航）フィーダー航路（阪神港→北九州港→秋田港→新潟港→伏木富山港→北九州港→阪神港）が就航し、九州・瀬戸内地方等への輸送の利便性が大きく向上。
- 物流の2024年問題に備えたモーダルシフトにも資することから、伏木富山港利用促進事業の拡大により、上記航路を国内のトライアル輸送に利用する事業を新たに支援。（R5.9月補正予算）